

郵便  
報知新聞  
第六百九十四号

大坂北大組相生町倉谷利兵衛方  
去る明治二年持込器強盗ありて  
幼年の粹元吉のく恐怖しく  
大病となり夫々全快して  
暗啜となりさうに物言ふと叶いね  
ハ父の利兵衛あつて打敷き案  
煩ひ今年四月十六日の夜六時  
氣病よき相果さう然るは不思  
議なるハ粹元吉の夜八時頃  
七年ぶりに故ふるのついで  
名家内一同一度ハあつて又書  
てこれ全く父の利兵衛が神仏  
死誓いして効驗あらんとり  
らう

松林伯圓記



松林伯圓記

彫工 銀

